



## 2025年10月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年3月14日

上場会社名 株式会社AB&Company 上場取引所 東  
コード番号 9251 URL <https://ab-company.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 市瀬 一浩  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 駒田 道洋 TEL 03 (4500) 1383  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (動画配信のみ)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年10月期第1四半期の連結業績 (2024年11月1日～2025年1月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第1四半期	4,535	8.2	364	8.6	322	9.6	212	△0.5	212	△0.5	213	0.2
2024年10月期第1四半期	4,190	7.7	335	△15.6	294	△17.5	213	△12.1	213	△12.1	212	△10.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第1四半期	15.01	14.96
2024年10月期第1四半期	14.76	14.70

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年10月期第1四半期	24,381	8,288	8,288	34.0
2024年10月期	24,747	8,472	8,472	34.2

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	0.00	—	28.07	28.07
2025年10月期	—	—	—	—	—
2025年10月期 (予想)	—	0.00	—	28.07	28.07

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年10月期の連結業績予想 (2024年11月1日～2025年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	19,939	9.7	2,070	18.9	1,920	21.4	1,261	17.1	1,261	17.1	88.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年10月期1Q	15,159,714株	2024年10月期	15,159,714株
② 期末自己株式数	2025年10月期1Q	1,001,055株	2024年10月期	1,001,055株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年10月期1Q	14,158,659株	2024年10月期1Q	14,473,702株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。また、当社ウェブサイトにも掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの概況	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(要約四半期連結損益計算書)	7
(要約四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は国内消費の回復基調が継続し、企業における賃上げや価格転嫁の動きも広がるなど、経済活動は安定的に推移しております。特に、サービス業を中心に需要の堅調さが見られ、当社が属する美容業界においても消費意欲の回復が継続しております。

一方で、ロシア・ウクライナ情勢およびイスラエル・パレスチナ問題の長期化に伴う国際情勢の不安定さに加え、円安の影響による原材料価格やエネルギーコストの高止まりが続き、企業のコスト負担は引き続き高い水準にあります。また、インフレの影響により消費者の購買行動に慎重な姿勢がみられる可能性もあり、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績の状況は以下のとおりであります。

#### (売上収益、売上原価、売上総利益)

売上収益は、直営及びフランチャイズ店舗の新規出店に伴う店舗数の増加が主因で、前第1四半期連結累計期間比344百万円増加し、4,535百万円(前年同四半期比8.2%増)となりました。前第1四半期連結累計期間比で直営美容室運営事業が196百万円、フランチャイズ事業の売上収益が72百万円の増収、インテリアデザイン事業が4百万円の減収となりました。

売上原価は、直営及びフランチャイズ店舗の新規出店に伴う店舗数の増加が主因で、前第1四半期連結累計期間比で183百万円の増加となり、2,394百万円(同8.3%増)となりました。

この結果、売上総利益は前第1四半期連結累計期間比160百万円増加し、2,140百万円(同8.1%増)となりました。

#### (販売費及び一般管理費、その他収益、その他費用、営業利益)

販売費及び一般管理費は、直営及びフランチャイズ店舗の新規出店に伴う固定費の増加や、事業拡大に伴う人員の増加等により前第1四半期連結累計期間比で160百万円増加し、1,814百万円(同9.7%増)となりました。

その他収益は、前第1四半期連結累計期間比で27百万円増加し、40百万円(同220.3%増)となりました。

その他費用は、前第1四半期連結累計期間比で0百万円減少し、2百万円(同18.4%減)となりました。

この結果、営業利益は前第1四半期連結累計期間比で28百万円増加し、364百万円(同8.6%増)となりました。

#### (金融収益、金融費用、税引前四半期利益)

金融収益は、前第1四半期連結累計期間比で3百万円減少し、0百万円(同94.1%減)となりました。

金融費用は、前第1四半期連結累計期間比で2百万円減少し、41百万円(同5.8%減)となりました。

この結果、税引前四半期利益は前第1四半期連結累計期間比で28百万円増加し、322百万円(同9.6%増)となりました。

#### (法人所得税費用、四半期利益)

法人所得税費用は、前第1四半期連結累計期間比29百万円増加し、110百万円(同36.1%増)となりました。

四半期利益は、前第1四半期連結累計期間比で1百万円減少し、この結果、四半期利益は212百万円(同0.5%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(直営美容室運営事業)

直営美容室運営事業につきましては、直営店舗の新規出店により、美容サービス収益が増加しました。この結果、売上収益は3,695百万円(同5.6%増)、外部収益は3,695百万円(同5.6%増)、セグメント損失は33百万円(同22.5%増)となりました。

(フランチャイズ事業)

フランチャイズ事業につきましては、フランチャイズ店舗の新規出店により、ロイヤリティー収益が増加いたしました。この結果、売上収益は699百万円(同11.5%増)、外部収益は429百万円(同16.8%増)、セグメント利益は266百万円(同5.5%増)となりました。

(インテリアデザイン事業)

インテリアデザイン事業につきましては、直営店舗及びフランチャイズ店舗の新規出店数が前年比減少した一方、他業種向けの売上が増加いたしました。この結果、売上収益は519百万円(同0.8%減)、外部収益は410百万円(同26.6%増)、セグメント利益は10百万円(同58.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ229百万円減少し、3,796百万円となりました。これは主として、現金及び現金同等物の減少220百万円、営業債権及びその他の債権の減少24百万円、棚卸資産の増加52百万円、その他の流動資産の減少35百万円等によるものであります。非流動資産は、前連結会計年度末に比べ137百万円減少し、20,584百万円となりました。これは主として、有形固定資産の減少27百万円、使用権資産の減少102百万円によるものであります。

この結果、資産は、前連結会計年度末に比べ366百万円減少し、24,381百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ100百万円増加し、5,690百万円となりました。これは主として、営業債務及びその他の債務の減少81百万円、契約負債の減少31百万円、借入金(流動)の増加506百万円、納付等に伴う未払法人所得税等の減少169百万円、消費税納付及び賞与の支払等に伴うその他の流動負債の減少123百万円等によるものであります。非流動負債は、前連結会計年度末に比べ283百万円減少し、10,402百万円となりました。これは主として、借入金(非流動)の減少185百万円、リース負債(非流動)の減少113百万円、引当金(非流動)の増加15百万円等によるものであります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べ182百万円減少し、16,092百万円となりました。

(資本)

資本は、前連結会計年度末に比べ183百万円減少し、8,288百万円となりました。これは主として、親会社の所有者に帰属する四半期利益による利益剰余金の増加212百万円に対し、配当に伴う利益剰余金の減少397百万円の差額による利益剰余金の減少184百万円等によるものであります。

## (3) キャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ220百万円減少し、2,020百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は360百万円(前年同期は764百万円の増加)となりました。これは主に増加要因として税引前四半期利益322百万円(前年同期比28百万円の増加)、減価償却費及び償却費575百万円(前年同期比39百万円の増加)、営業債権及びその他の債権の減少24百万円(前年同期比32百万円の増加)等に対し、固定資産除売却益18百万円(前年同期比18百万円の増加)、棚卸資産の増加52百万円(前年同期比18百万円の減少)、営業債務及びその他の債務の91百万円の減少(前年同期比82百万円の増加)、契約負債の31百万円の減少(前年同期比27百万円の増加)、法人所得税の支払額258百万円(前年同期比147百万円の減少)等の資金減少要因があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は68百万円(前年同期は260百万円の減少)となりました。これは主に増加要因として、有形固定資産の売却による収入19百万円(前年同期比19百万円の増加)等に対し、有形固定資産の取得による支出77百万円(前年同期比155百万円の減少)等の資金減少要因があったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は512百万円(前年同期は484百万円の減少)となりました。これは主に増加要因として、短期借入金の純増額500百万円(前年同期比603百万円の増加)に対し、長期借入金の返済による支出185百万円(前年同期比18百万円の増加)、リース負債の返済による支出430百万円(前年同期比38百万円の増加)、配当金の支払額397百万円(前年同期25百万円の減少)等の資金減少要因があったことによるものであります。

## (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月13日付で公表いたしました2025年10月期通期業績予想に変更はありません。2025年10月期においては、各セグメントの業績がいずれも堅調に推移すると見込んでおります。なお、本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年1月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,241	2,020
営業債権及びその他の債権	1,086	1,061
棚卸資産	176	228
その他の流動資産	521	485
流動資産合計	4,025	3,796
非流動資産		
有形固定資産	1,574	1,547
使用権資産	4,917	4,815
のれん	8,488	8,488
無形資産	4,410	4,399
その他の金融資産	637	642
繰延税金資産	639	639
その他の非流動資産	53	52
非流動資産合計	20,722	20,584
資産合計	24,747	24,381

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年1月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,126	1,045
契約負債	79	47
借入金	1,936	2,443
リース負債	1,533	1,534
未払法人所得税等	246	77
その他の流動負債	666	542
流動負債合計	5,589	5,690
非流動負債		
借入金	5,264	5,079
リース負債	3,301	3,188
引当金	838	854
繰延税金負債	1,280	1,281
非流動負債合計	10,686	10,402
負債合計	16,275	16,092
資本		
資本金	195	195
資本剰余金	5,002	5,002
利益剰余金	4,252	4,068
自己株式	△995	△995
その他の資本の構成要素	17	17
親会社の所有者に帰属する持分合計	8,472	8,288
資本合計	8,472	8,288
負債及び資本合計	24,747	24,381



(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
売上収益	4,190	4,535
売上原価	△2,210	△2,394
売上総利益	1,979	2,140
販売費及び一般管理費	△1,653	△1,814
その他収益	12	40
その他費用	△3	△2
営業利益	335	364
金融収益	3	0
金融費用	△43	△41
税引前四半期利益	294	322
法人所得税費用	△81	△110
四半期利益	213	212
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	213	212
四半期利益	213	212
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	14.76	15.01
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	14.70	14.96

## (要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
四半期利益	213	212
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	△0	0
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△0	0
税引後その他の包括利益	△0	0
四半期包括利益	212	213
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	212	213
四半期包括利益	212	213

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	
					新株 予約権	その他の 包括利益 累計額		
2023年11月1日残高	194	5,002	3,598	△111	0	7	8,691	8,691
四半期利益	—	—	213	—	—	—	213	213
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△0	△0	△0
四半期包括利益合計	—	—	213	—	—	△0	212	212
新株の発行	—	△0	—	—	—	—	△0	△0
剰余金の配当	—	—	△422	—	—	—	△422	△422
自己株式の取得	—	—	—	△884	—	—	△884	△884
所有者との取引額合計	—	△0	△422	△884	—	—	△1,307	△1,307
2024年1月31日残高	194	5,001	3,389	△995	0	6	7,597	7,597

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	
					新株 予約権	その他の 包括利益 累計額		
2024年11月1日残高	195	5,002	4,252	△995	8	8	8,472	8,472
四半期利益	—	—	212	—	—	—	212	212
その他の包括利益	—	—	—	—	—	0	0	0
四半期包括利益合計	—	—	212	—	—	0	213	213
新株の発行	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△397	—	—	—	△397	△397
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	△397	—	—	—	△397	△397
2025年1月31日残高	195	5,002	4,068	△995	8	9	8,288	8,288

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	294	322
減価償却費及び償却費	536	575
金融収益及び金融費用	40	41
固定資産除売却損益 (△は益)	0	△18
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	57	24
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△71	△52
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△8	△91
契約負債の増減額 (△は減少)	△4	△31
その他	357	△116
小計	1,202	654
利息の受取額	0	0
利息の支払額	△33	△35
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△405	△258
営業活動によるキャッシュ・フロー	764	360
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△232	△77
有形固定資産の売却による収入	—	19
無形資産の取得による支出	△1	△1
差入保証金の差入による支出	△19	△11
差入保証金の回収による収入	0	5
その他	△7	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△260	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△103	500
長期借入れによる収入	1,500	—
長期借入金の返済による支出	△166	△185
リース負債の返済による支出	△392	△430
配当金の支払額	△422	△397
自己株式の取得による支出	△884	—
その他	△16	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△484	△512
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	19	△220
現金及び現金同等物の期首残高	2,325	2,241
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,345	2,020

- (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営者が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは持株会社体制をとっており、当社は持株会社としてグループ経営戦略の策定及びグループ会社の経営指導等を行い、各子会社において事業活動を展開しております。当社グループは、事業の種類別に「直営美容室運営事業」、「フランチャイズ事業」及び「インテリアデザイン事業」の3つを報告セグメントとしております。

直営美容室運営事業は、当社グループにおける直営店舗の運営による美容サービスの提供を行っております。

フランチャイズ事業は、当社グループのフランチャイズ加盟店に対して、経営指導、企業ノウハウ及び教育研修の提供、プライベートブランド商品の販売、材料仕入、広告代理業務、採用、経理や管理業務の代行等を行っております。

インテリアデザイン事業は、美容室等の内装デザインや施工業者のアレンジ等のサービス提供を行っております。

## (2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	直営美容室 運営事業	フランチャ イズ事業	インテリア デザイン 事業	計				
売上収益								
外部収益	3,498	367	324	4,190	—	4,190	—	4,190
セグメント間収益	—	259	199	459	228	687	△687	—
計	3,498	627	523	4,649	228	4,878	△687	4,190
セグメント損益	△27	252	24	249	108	357	△22	335

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、本社管理事業等を含んでおります。

2. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	直営美容室 運営事業	フランチャ イズ事業	インテリア デザイン 事業	計				
売上収益								
外部収益	3,695	429	410	4,535	—	4,535	—	4,535
セグメント間収益	—	270	108	378	248	627	△627	—
計	3,695	699	519	4,914	248	5,163	△627	4,535
セグメント損益	△33	266	10	242	121	364	△0	364

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、本社管理事業等を含んでおります。

2. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

## (1株当たり情報)

(第1四半期連結累計期間)

(1) 基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
親会社の所有者に帰属する四半期利益(百万円)	213	212
期中平均普通株式数(株)	14,473,702	14,158,659
基本的1株当たり四半期利益(円)	14.76	15.01

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(百万円)	213	212
期中平均普通株式数(株)	14,473,702	14,158,659
普通株式増加数		
ストック・オプション(株)	59,505	50,862
希薄化後の期中平均普通株式数(株)	14,533,207	14,209,521
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	14.70	14.96

(重要な後発事象)

該当事項はありません。